



2021年2月26日

各位

会社名 神鋼商事株式会社
代表者名 代表取締役社長 森地高文
(コード番号 8075)
問合せ先 総務部長 古舘浩保
(TEL 03-5579-5201)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2021年3月期第4四半期連結会計期間(2021年1月1日～2021年3月31日)において、あらたに下記の特別損失を計上することを、本日開催の取締役会において決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 主要な特別損失の内容

①投資有価証券評価損 約2億円

当社が保有する投資有価証券のうち、時価が著しく下落した海外投資先のうち1銘柄を有価証券評価損とし当第4四半期に計上いたします。

②固定資産の減損 約9億円

当社のメキシコにおける鉄鋼線材二次加工事業の子会社「Kobelco CH Wire Mexicana, S.A. de C.V.」が保有する固定資産の減損処理を当第4四半期に実施いたします。

(減損の理由)

・メキシコ市場において米国顧客の国内回帰により、2014年の設立当初に想定していた需要が伸び悩み生産計画が低調に推移する状況に加え、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により生産計画が大幅に下方修正となり先行きの回復が見通せないことから、同社の清算も視野に入れて保有する固定資産を再評価したため。

(減損内容)

・子会社の建物、機械設備等

2. 今後の見通し

本日公表の「通期業績予想の修正及び配当予想の修正」において、上記1の特別損失合計約11億円を計上することを織り込み済みです。

以上